



白河市議会議員 須藤博之

市民に開かれた議会と
地域が輝く豊かな白河を
ともに目指しましょう



白河市長 鈴木和夫

地域の力を結集し、
魅力ある白河を
創りあげていきましょう

2015年始動

年頭のごあいさつ

南湖公園から那須連峰を望む

新年あけましておめでとうございませう。皆様には、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

震災から4年目を迎え、着実な復興とともに、新たな取り組みが実を結ぼうとしています。小峰城は本丸南面の石垣修復が完了、桜の咲く頃には三重櫓も含め、荘厳で美しい姿をご覧いただけるようになります。また、災害公営住宅や表郷公民館、聖ヶ岩ビクターセンターが完成するほか、きつねうち温泉もリニューアルオープンします。さらに、国道4号四車線化に加え、国道294号白河バイパスの整備も進められようとしています。工業の森新白河B工区には三菱ガス化学(株)の建設が決定し、白河文化交流館の工事も順調に進むなど、発展に向けた基盤づくりが進行しています。

この流れを途切れさせることなく、本年も引き続き産業の振興やインフラの整備、歴史と文化のまちづくりを進め、子育て支援や医療・介護、教育環境の充実にも努めるとともに、本番を迎えるふくしまデスティネーションキャンペーンなどの機会を

新年あけましておめでとうございませう。

平成27年の年頭に際し謹んでごあいさつを申し上げます。市民の皆様には、希望に満ちた新春を迎えられましたこととお慶び申し上げます。また、皆様の日ごろからのご支援、ご協力に対し、市議会議員一同、心より感謝申し上げます。

さて、昨年は、震災からの本格的な復興、そして更なる飛躍へと市民の皆様とともに歩みを進めてまいりました。その中でも、小峰通りが開通し、市のシンボルでもあります小峰城の石垣や三重櫓の修復、さらには、現在着々と建設が進んでいる白河文化交流館をはじめ、各地域でも、表郷公民館や聖ヶ岩ビクターセンターの建設、きつねうち温泉のリニューアルなど、未来へ向けた新しい白河市の顔ができてまいります。

また、今年4月からは、ふくしまデスティネーションキャンペーンの開催が予定されており、白河をはじめとした「ふくしま」を全国の皆様にアピールする

捉え、市の魅力を積極的に発信してまいります。

昨年は、自治体消滅の可能性を指摘する衝撃的な論文が発表され、人口減少問題が一気にクローズアップされました。国は「地方創生」を掲げ、市町村を支援する姿勢を示していますが、地域の課題を解決し、住みよいまちにしていくには、自分たちのまちは自分たちが創るという気概を持つこと。さらに、これからの地域をどう創っていくかをみんなで考え、行動することが大切で、まさに地域の力が問われています。

本市には、誇れる地域の宝が数多くあり、大きく飛躍する可能性を秘めています。市民の皆様の声を聴きながら、共にこの足元にある宝を磨き、活かすことで、より魅力ある白河市の創造に努めてまいりますので、皆様方の尚一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

合併から10年の節目となる本年が、皆様にとって、実り多き素晴らしい一年になりますことを心よりお祈り申し上げます。

絶好の機会を迎えます。市内外の多くの皆様に本市の歴史や文化、そして食に触れていただき、本市の魅力を知っていただく機会となるよう、市民の皆様ともにおもてなしをできればと考えております。

一方、議会においては、市民に開かれた議会並びに市民の信頼と負託に応える議会を目指すため、「議会改革特別委員会」が中心となり、議会基本条例の制定をはじめとした議会改革に鋭意取り組んでいるところであります。

本年は合併から10年目でもあります。議会は市民の皆様のもも身近な存在として各地域の均衡ある発展並びに安全安心なまちづくり、そしてより一層の市民生活の向上のため、執行部と連携を密に汗を流してまいります。

結びに、市民の皆様にとりまして、幸多い一年となりますようお祈り申し上げます。年頭のごあいさつといたします。